

- 27) 加藤 剛, 石田俊郎, 窪田靖夫: 偽水晶体眼における術後視力の経過. 第20回富山眼科集談会, 1989, 5, 富山.
- 28) 加藤 剛, 石田俊郎, 窪田靖夫: 穿孔性眼外傷に伴う低眼圧黄斑症の1例. 第55回日本中部眼科学会, 1989, 9, 徳島.
- 29) 堀 津良志, 石田俊郎, 窪田靖夫: 中心性漿液性脈絡網膜症の長期観察例の検討. 第20回富山眼科集談会1989, 5, 富山. 第27回北日本眼科学会, 1989, 7, 札幌.
- 30) 石黒真美, 石田俊郎: 最近経験した胞状に剝離した網膜剝離5例の検討. 第21回富山眼科集談会, 1989, 11, 富山.
- 31) 氷見由美子, 増山公子, 石田俊郎, 窪田靖夫: 富山医業大眼科における斜視患者の統計. 第20回富山眼科集談会, 1989, 5, 富山.

耳鼻咽喉科学

教授	水越	鉄理
助教授	渡辺	行雄
講師	大橋	直樹
講師	小林	英人
助手	麻生	伸夫
助手	吉田	行夫
助手	中川	肇夫
助手	將積	日出夫
助手	大井	秀哉
助手	浅井	正嗣
助手	稲葉	博司
助手	長崎	孝敏
助手	今村	純一
助手	上田	晋介
助手	安田	健二
文部技官	武田	精一

◆ 著 書

- 1) 水越鉄理: 1, 症例別救急処置. 突発性難聴. 「図説救急医学講座. 9. 各科救急(2)」. 杉本 侃他編, 258-259, メジカルビュー社, 1989.
- 2) 渡辺行雄: ENG 検査記録へのコンピューターの導入. 臨床耳鼻咽喉科. 頭頸部外科全書, 5-B めまい. 平衡失調 [2] 檜学. 渡辺 勲編. 185-191, 金原出版, 1989.
- 3) 水越鉄理: 有機水銀中毒その他. 臨床耳鼻咽喉科. 頭頸部外科全書 5-C. めまい. 平衡失調 [3] 檜学. 渡辺 勲編. 42-50. 金原出版,

1989.

- 4) 水越鉄理, 岡本 健: めまいの疫学と統計資料. 臨床耳鼻咽喉科. 頭頸部外科全書. 5-C めまい. 平衡失調 [3] 檜学. 渡辺 勲編. 423-452. 金原出版, 1989.

◆ 原 著

- 1) Kanda K., Sato U., Igarashi K., and Kawasaki T. : Zonal organization of climbing fiber projections to the uvula in the cat. *J. Comp. Neurol.* 279 : 138-148. 1989.
- 2) Sato Y., Kanda K., Igarashi K., and Kawasaki T. : Differential mossy fiber projections to the dorsal and ventral uvula in the cat. *J. Comp. Neurol.* 279 : 149-164, 1989.
- 3) Watanabe Y., Mizukoshi K., Sekiguchi C., Ishii M., Honda Y., and Yajima K. : Influence of linear acceleration upon function of the semicircular canal. *Aerospace Science. Proceed of the 2nd Nihon Univ. Internat. Symposium (Tokyo)* 273-278, 1989.
- 4) 神田憲一: ネコ小脳虫部垂への求心性投射について. I, 登上線維投射. *日耳鼻.* 92 : 741-750, 1989.
- 5) 神田憲一: ネコ小脳虫部垂への求心性投射について. II, 苔状線維投射. *日耳鼻.* 92 : 751-763, 1989.
- 6) 渡辺行雄, 將積日出夫, 水越鉄理, Larsen, H. C., Stahle, J. : 温度性眼振検査のコンピュータ計測. *耳鼻臨床, 補.* 36 : 1-8, 1989.
- 7) 渡辺行雄, 今村純一, 武田精一, 水越鉄理: コンピュータ化した ENG (Computerized ENG) の試み—小型コンピュータによるシミュレーション—. *耳鼻臨床, 補.* 36 : 9-16, 1989.
- 8) 渡辺行雄, 小林英人, 水越鉄理: 前庭性眼振と視運動性眼振の急速相の差異について. *耳鼻臨床, 補.* 36 : 17-21, 1989.
- 9) 渡辺行雄, 大村明彦, 伊東宗治, 水越鉄理: ランダム視標による視運動性眼振—線条刺激との比較を中心に—. *耳鼻臨床, 補.* 36 : 22-32, 1989.
- 10) 將積日出夫, 伊東宗治, 赤荻勝一, 水越鉄理: 頭位変化の水平性視運動性後眼振におよぼす影響. *耳鼻臨床, 補.* 36 : 33-37, 1989.
- 11) 浅井正嗣, 渡辺行雄, 大橋直樹, 安村佐都紀, 赤荻勝一, 山本森弘, 水越鉄理, 川崎 匡: Equi Test system による感覚, 運動機能の総合的分析の診断的意義. *耳鼻臨床, 補.* 36 : 38-44, 1989.
- 12) 浅井正嗣, 渡辺行雄, 大橋直樹, 中川 肇, 水

- 越鉄理：重心動揺軌跡長と周波数分析の診断的意義について。耳鼻臨床。補。36：45-50, 1989.
- 13) 將積日出夫, 渡辺行雄, 大橋直樹, 伊東宗治, 五十嵐良和, 安村佐都紀, 水越鉄理, 谷島一嘉, 関口千春：正常人における経皮的ムスカリン薬の前庭神経系に対する影響について。耳鼻臨床。補。36：51-56, 1989.
- 14) 大橋直樹, 渡辺行雄：滑動性眼球運動の周波数分析の試み。耳鼻臨床。補。36：57-62, 1989.
- 15) 大村明彦, 渡辺行雄, 大橋直樹, 小林英人, 木下朱美, 水越鉄理：受動的頸部捻転による眼運動の観察。耳鼻臨床。補。36：63-69, 1989.
- 16) 麻生 伸, 五十嵐良和, 上田晋介, 長崎孝敏, 大井秀哉, 吉田行夫, 渡辺行雄, 水越鉄理：メニエール病の耳鳴。耳鼻臨床。補。36：70-77, 1989.
- 17) 伊東宗治, 將積日出夫, 小林英人, 麻生 伸, 渡辺行雄, 水越鉄理：フロセミド VOR 検査の診断的意義について。耳鼻臨床。補。36：78-81, 1989.
- 18) 小林英人, 渡辺行雄, 水越鉄理, 長崎孝敏, 伊東宗治, 麻生 伸：内耳梅毒症例の神経耳科学的特徴について。耳鼻臨床。補。36：82-89, 1989.
- 19) 中川 肇, 大橋直樹, 渡辺行雄, 水越鉄理：脊髄小脳変性症および Shy-Drager 症候群の神経耳科学的研究—病型分類と自律神経症状を中心に—。耳鼻臨床。補。36：90-97, 1989.
- 20) 大井秀哉, 渡辺行雄, 麻生 伸, 水越鉄理：聴神経腫瘍の神経耳科学的所見について。耳鼻臨床。補。36：98-104, 1989.
- 21) 安田健二, 渡辺行雄, 大井秀哉, 中川 肇, 小林英人, 麻生 伸, 神田憲一, 浅井正嗣, 水越鉄理, 高久 晃：小脳橋角部腫瘍の神経耳科学的特徴—とくに聴神経腫瘍以外の腫瘍を中心に—。耳鼻臨床。補。36：105-114, 1989.
- 22) 大村明彦, 渡辺行雄, 小林英人, 將積日出夫, 浅井正嗣, 麻生 伸, 赤荻勝一, 水越鉄理：頭頸部外傷例の神経耳科学的特徴について。耳鼻臨床。補。36：122-132, 1989.
- 23) 小林英人, 渡辺行雄, 大橋直樹, 水越鉄理：中枢性平衡障害例にみられた振子様視運動性眼振の異常。耳鼻臨床。補。36：133-140, 1989.
- 24) 大橋直樹, 水越鉄理：中枢性平衡障害例での滑動性眼球運動に於ける予測制御。耳鼻臨床。補。36：141-144, 1989.
- 25) 大橋直樹, 安村佐都紀, 中川 肇, 水越鉄理, 久世照五：顔面痙攣症例に於ける聴覚。平衡系の機能異常の検討。耳鼻臨床。補。36：145-152, 1989.
- 26) 麻生 伸, 渡辺行雄, 大橋直樹, 小林英人, 吉田行夫, 水越鉄理：内耳奇形の画像診断と神経耳科学的所見。耳鼻臨床。補。36：167-175, 1989.
- 27) 五十嵐良和, 麻生 伸, 大井秀哉, 上田晋介, 渡辺行雄, 水越鉄理：リドカイン静注による蝸電図の変化について。耳鼻臨床。補。36：181-187, 1989.
- 28) 今村純一, 渡辺行雄, 大橋直樹, 水越鉄理：平衡機能検査のデータベース・システム。耳鼻臨床。補。36：193-197, 1989.
- 29) 武田精一, 麻生 伸, 渡辺行雄, 水越鉄理：パーソナルコンピューターによる聴性誘発反応のための音刺激システム。耳鼻臨床。補。36：193-197, 1989.
- 30) 上田晋介, 渡辺行雄, 吉田行夫, 水越鉄理：副鼻腔炎。副鼻腔嚢胞に合併した視力障害症例の検討。耳鼻臨床。補。36：203-207, 1989.
- 31) 小林英人, 渡辺行雄, 吉田行夫, 麻生 伸, 大橋直樹, 水越鉄理：咽頭喘鳴をきたす小児疾患の検討。耳鼻臨床。補。36：212-216, 1989.
- 32) 小林英人, 大橋直樹, 神田憲一, 將積日出夫, 渡辺行雄, 水越鉄理：「ショック」症例の自律神経機能について。耳鼻臨床。補。36：228-231, 1989.
- 33) 麻生 伸, 水越鉄理, 渡辺行雄, 吉田行夫：グリセロール静注試験—判定法および経口法との相違点について—。Audiology Jpn. 32：207-211, 1989.
- 34) 上田晋介, 麻生 伸, 武田精一, 渡辺行雄, 水越鉄理：臨床蝸電図における電極位置の問題について。Audiology Jpn. 32：739-745, 1989.
- 35) 中川 肇, 水越鉄理, 渡辺行雄, 大橋直樹, 浅井正嗣, 安田健二：脳血管障害例の平衡機能検査所見（第一報）椎骨動脈異常症例について。Equilibrium Res. 48：132-137, 1989.
- 36) 小林英人, 水越鉄理, 渡辺行雄, 大橋直樹, 大村明彦, 伊東宗治：振子様視運動性眼振検査（予報）。Equilibrium Res. 48：128-131, 1989.
- 37) 麻生 伸, 水越鉄理, 渡辺行雄, 大井秀哉：メニエール病の聴力予後に関する検討。Equilibrium Res. Suppl. 5：38-42, 1989.
- 38) 浅井正嗣, 水越鉄理, 渡辺行雄, 大橋直樹, 中川 肇, 赤荻勝一, 川崎 匡：感覚情報制御による体平衡機能検査 (Equi-Test system) を用いた前庭機能異常例の分析。Equilibrium Res.

- Suppl. 5. 131-135, 1989.
- 39) 水越鉄理, 渡辺行雄, 大橋直樹, 麻生 伸, 將積日出夫, 伊東宗治, 赤荻勝一: メニエール病の診断基準の問題点. *Equilibrium Res. Suppl.* 5. 34-37, 1989.
- 40) 渡辺行雄, 麻生 伸, 水越鉄理: 遅発性内リンパ水腫の特徴について. *Equilibrium Res. Suppl.* 5. 152-157, 1989.
- 41) 安村佐都紀, 小林英人, 麻生 伸, 浅井正嗣, 渡辺行雄, 水越鉄理: 末梢性顔面神経麻痺の平衡機能検査所見. *Facial N. Res. Jpn.* 9. 79-82, 1989.
- 42) 大橋直樹, 安村佐都紀, 中川 肇, 水越鉄理, 久世照五: 顔面痙攣症例に於ける第VIII脳神経症例の検討. *Facial N. Res. Jpn.* 9. 209-212, 1989.
- 43) 久原英範, 増田 明, 渋谷伸子, 伊藤祐輔, 大橋直樹: 高圧酸素療法時の耳痛と tympanometry の変化. *北陸麻酔誌.* 23: 19-22, 1989.
- 44) 奥田 稔, 水越鉄理, 大橋直樹, 他: Ketotifen 点鼻液のアレルギー性鼻炎に対する臨床的検討—鼻誘発試験による作用持続時間の検討—耳展. 32: 補5. : 395-406, 1989.
- 45) 奥田 稔, 水越鉄理, 大橋直樹, 他: Ketotifen 点鼻液のアレルギー性鼻炎に対する臨床的検討—至適投与量の検討—. 耳展. 32: 補5. 407-421, 1989.
- 46) 奥田 稔, 水越鉄理, 大橋直樹, 他: 通年性アレルギー性鼻炎に対する Ketotifen 点鼻液の臨床的検討—DSCG 点鼻液との比較対照試験—耳展. 32: 補6 : 491-511, 1989.
- 47) 長崎孝敏, 上田晋介, 麻生 伸, 大井秀哉, 水越鉄理: ABR 両側無反応の幼小児の経過について. *Audiology Jpn.* 32: 501-502, 1989.
- 48) 山本森弘, 麻生 伸, 小林英人, 安村佐都紀, 渡辺行雄, 水越鉄理: ウイルス感染後の急性難聴. *Audiology Jpn.* 32: 555-556, 1989.
- ◆ 症例報告
- 1) 五十嵐良和, 中川 肇, 大橋直樹, 渡辺行雄, 水越鉄理: 突難を主訴とした橋部神経膠腫の一症例—神経耳科的所見と MRI, CT 所見の検討. 耳鼻臨床. 補. 36: 115-121, 1989.
- 2) 安村佐都紀, 大橋直樹, 渡辺行雄, 水越鉄理, 久世照五, 高久 晃, 遠藤俊郎: 手術により顔面痙攣・めまい・拍動性耳鳴の消失をきたした第VII, VIII脳神経圧迫症候群の一症例. 耳鼻臨床. 補. 36: 153-158, 1989.
- 3) 長崎孝敏, 麻生 伸, 渡辺行雄, 水越鉄理: 大理石骨病 Osteopetrosis の臨床的検討. 耳鼻臨床. 補. 36: 159-166, 1989.
- 4) 吉田行夫, 伊東宗治, 五十嵐良和, 渡辺行雄: 急性中耳炎に続発した内耳炎の一例. 耳鼻臨床. 補. 36: 176-180, 1989.
- 5) 山本森弘, 安村佐都紀, 麻生 伸, 渡辺行雄, 水越鉄理: 急性ムンプス難聴の2症例. 耳鼻臨床. 補. 36: 198-202, 1989.
- 6) 神田憲一, 大井秀哉, 渡辺行雄, 水越鉄理: 前頭葉を圧排していた巨大なる前頭洞嚢腫. 耳鼻臨床. 補. 36: 208-211, 1989.
- 7) 赤荻勝一, 浅井正嗣, 今村純一, 小林英人, 渡辺行雄, 水越鉄理: 成人喉頭乳頭腫に対する CO2 レーザーとインターフェロン併用療法治療経験. 耳鼻臨床. 補. 36: 217-222, 1989.
- 8) 稲葉博司, 大橋直樹, 渡辺行雄, 水越鉄理: 耳下腺に原発した急性リンパ腫の一例. 耳鼻臨床. 補. 36: 223-227, 1989.
- 9) 大井秀哉, 長崎孝敏, 上田晋介, 中川 肇, 麻生 伸, 小林英人, 水越鉄理: メニエール病様症状を示した髄膜腫の一症例. *Audiology Jpn.* 32: 529-530, 1989.
- 10) 久世照五, 伊藤祐輔, 大橋直樹, 戸田佐都紀, 水越鉄理, 遠藤俊郎, 高久 晃: 顔面痙攣にメニエール病様症状を併発し, 神経血管減荷術が施行された一症例. *ペインクリニック.* 10: 233-237, 1989.
- ◆ 総 説
- 1) 水越鉄理: 病氣とくすり. 薬の選択. メニエール病とその周辺疾患. 薬局. 40: 27-33, 1989.
- 2) 渡辺行雄, 水越鉄理: 平衡機能検査の分析におけるフーリエ変換法の応用. *Equilibrium Res. Jpn.* 48: 111-121, 1989.
- 3) 大橋直樹: 耳鼻咽喉科からみた眼窩. あたらしい眼科. 6: 355-360, 1989.
- ◆ その他
- 1) 水越鉄理, 渡辺行雄, 大橋直樹, 今村純一: 電気性身体動揺反応検査 (GBST) の客観的分析法. 水俣病に関する総合的研究班昭和63年度環境庁報告書. 56-60, 1989.
- 2) 水越鉄理, 渡辺行雄, 浅井正嗣, 大橋直樹, 川崎 匡: EquiTest system による感覚・運動機能の総合的研究. 昭和63年度水俣病審査促進研究報告書. 140-146, 1989.
- ◆ 学会報告
- 1) Mizukoshi K. : Computer analysis for vertigo and

- dysequilibrium. (Invited lecture). The 1989 Congress of the Chinese Med. Assoc. 1989, 6, Taipei, Taiwan.
- 2) Mizukoshi K., and Watanabe Y. : Computer system for vertigo and dysequilibrium. (Film 20 minutes) . The 14th World Congress of ORL. H. N. Surgery. 1989, 9, Madrid.
 - 3) Watanabe Y., and Mizukoshi K. : Galvanic body sway test to detect retro-labyrinthine disorders. The 14th World Congress of ORL. H. N. Surgery. 1989, 9, Madrid.
 - 4) Watanabe Y., Mizukoshi K., and Aso S. : Clinical significance of the furosemide VOR test for endolymphatic hydrops. The 14th World Congress of ORL. H. N. Surgery. 1989, 9, Madrid.
 - 5) Barmack N.H., and Shojaku H. : Topography and analysis of vestibular-visual climbing fiber signals in the rabbit cerebellar nodulus. Society for Neuroscience. 1989, 10, Arizona, USA.
 - 6) Ohashi N., Takeda S., Imamura J., and Mizukoshi K. : Frequency analysis of the smooth pursuit. The 6th MEDINFO'89, 1989. 12, Singapore.
 - 7) Mizukoshi K. : Otorhinolaryngological aspects to Minamata disease. National Taiwan Univ. Meet. '89. 1989, 6, Taipei, Taiwan.
 - 8) 神田憲一, 水越鉄理, 佐藤 悠, 川崎 匡 : ネコ虫部垂への入力について第90回日耳鼻総会. 1989, 5, (日耳鼻. 92 : 1521, 1989.)
 - 9) 渡辺行雄, 小林英人, 水越鉄理 : 前庭性眼振と視運動性眼振の急速相の差異について. 第90回日耳鼻総会, 1989, 5, 大阪 (日耳鼻. 92 : 1564-1565, 1989.)
 - 10) 麻生 伸, 伊東宗治, 渡辺行雄, 水越鉄理 : 遅発性内リンパ水腫の神経耳科学的所見. 第90回日耳鼻総会, 1989, 5, 大阪. (日耳鼻. 92 : 1572, 1989.)
 - 11) 長崎孝敏, 大井秀哉, 麻生 伸, 小林英人, 渡辺行雄, 水越鉄理, 伊東宗治 : 内耳梅毒疑い症例の神経耳科学的所見. 第90回日耳鼻総会, 1989, 5, 大阪. (日耳鼻. 92 : 1627, 1989.)
 - 12) 小林英人, 大橋直樹, 神田憲一, 將積日出夫, 渡辺行雄, 水越鉄理 : 「ショック」症例の自律神経機能について. 第90回日耳鼻総会, 1989, 9, 大阪 (日耳鼻. 92 : 1688, 1989.)
 - 13) 浅井正嗣, 水越鉄理, 渡辺行雄, 大橋直樹, 小林英人, 中川 肇, 川崎 匡 : Equi Test systemによる体平衡機能検査 (TV-Video). 第90回日耳鼻総会, 1989, 5, 大阪. (日耳鼻. 92 : 1731, 1989.)
 - 14) 渡辺行雄 : シンポジウム. めまいの治療—薬物治療を中心に—めまい. 関連症状に対する漢方療法. 第48回日本平衡神経科学会, 1989, 11, 奈良.
 - 15) 安村佐都紀, 木下朱美, 小林英人, 大橋直樹, 山本森弘, 渡辺行雄, 水越鉄理 : 後迷路前庭障害における温度眼振のCP : 第48回日本平衡神経科学会, 1989, 11, 奈良.
 - 16) 大村明彦, 渡辺行雄, 大橋直樹, 小林英人, 木下朱美, 水越鉄理 : 受動的頸部捻転刺激と能動的頭振り刺激による眼運動の比較. 第48回日本平衡神経科学会, 1989, 11, 奈良.
 - 17) 大橋直樹, 渡辺行雄, 水越鉄理 : 滑動性眼球運動のFFTを利用した定量化. 第48回日本平衡神経科学会, 1989, 11, 奈良.
 - 18) 小林英人, 水越鉄理, 渡辺行雄, 大橋直樹 : 振り様刺激と等加速度刺激による視運動性眼振の比較. 第48回日本平衡神経科学会, 1989, 11, 奈良.
 - 19) 將積日出夫, Barmack N. H. : 生理的刺激時の家兎小脳小節. 虫部垂の前庭入力の検討. 第48回日本平衡神経科学会, 1989, 11, 奈良.
 - 20) 石井正則, 伊藤祐之, 水越鉄理, 大久保仁, 関口千春 : コリオリ加速度負荷による動揺病の誘発について. 第48回日本平衡神経科学会, 1989, 11, 奈良.
 - 21) 安田健二, 渡辺行雄, 水越鉄理, 石井正則, 本多芳男, 関口千春 : 直線加速度運動と眼運動. 第48回日本平衡神経科学会, 1989, 11, 奈良.
 - 22) 伊東宗治, 將積日出夫, 赤荻勝一, 水越鉄理 : ヒトのOKANに対する頭位の影響について. 第48回日本平衡神経科学会, 1989, 11, 奈良.
 - 23) 長崎孝敏, 渡辺行雄, 麻生 伸, 水越鉄理 : メニエール病の手術的治療とその評価. 第48回日本平衡神経科学会, 1989, 11, 奈良.
 - 24) 浅井正嗣, 渡辺行雄, 大橋直樹, 小林英人, 安田健二, 山本森弘, 水越鉄理 : 末梢前庭障害例の眼振検査とEquiTestによる検討. 第48回日本平衡神経科学会, 1989, 11, 奈良.
 - 25) 時田 喬, 馬場駿吉, 岩田重信, 水越鉄理, 野末道彦, 他6名 : メニエール病の発作制御と予測—コメリアンを用いた治療経験—. 第48回日本平衡神経科学会, 1989, 11, 奈良.
 - 26) 中川 肇, 大橋直樹, 渡辺行雄, 水越鉄理, 浅井正嗣 : 外乱刺激時一点注視時の重心動揺の分析. 第48回日本平衡神経科学会, 1989, 11,

- 27) 安村佐都紀, 大橋直樹, 木村 寛, 渡辺行雄, 水越鉄理: Schellong test の判定基準についての検討. 第48回日本平衡神経科学会, 1989, 11, 奈良.
- 28) 麻生 伸, 五十嵐良和, 上田晋介, 渡辺行雄, 水越鉄理: メニエール病の耳鳴. 第34回日本聴覚医学会, 1989, 11, 名古屋.
- 29) 長崎孝敏, 上田晋介, 麻生 伸, 大井秀哉, 水越鉄理: ABR 両側無反応の幼児の経過について. 第34回日本聴覚医学会, 1989, 11, 名古屋.
- 30) 大井秀哉, 長崎孝敏, 上田晋介, 中川 肇, 麻生 伸, 小林英人, 水越鉄理: メニエール病様症状を示した髄膜腫の一症例. 第34回日本聴覚医学会, 1989, 11, 名古屋.
- 31) 山本森弘, 麻生 伸, 小林英人, 安村佐都紀, 渡辺行雄, 水越鉄理: ウイルス感染後の急性難聴. 第34回日本聴覚医学会, 1989, 11, 名古屋.
- 32) 上田晋介, 麻生 伸, 大井秀哉, 長崎孝敏, 伊東宗治, 渡辺行雄, 水越鉄理: 変動性聴力を示した小児感音難聴症例の検討. 第34回日本聴覚医学会, 1989, 11, 名古屋.
- 33) Aso S., Ueda S., Ohi H., Watanabe Y., and Mizukoshi K.: Electrocochleography and glycerol test in Meniere's disease. The 11th Biennial Internat. Symposium., Internat. ERA Study Group. 1989, 9, Tokyo.
- 34) Ueda S., Aso S., Watanabe Y., and Mizukoshi K.: Clinical electrocochleography for different electrode positions. The 11th Biennial Internat Symposium., Internat. ERA Study Group. 1989, 9, Tokyo.
- 35) 安村佐都紀, 麻生 伸, 渡辺行雄, 水越鉄理: 急性期の経過を追跡し得たムンプス難聴症例の検討. 第17回日本臨床耳科学会, 1989, 10, 東京.
- 36) 中川 肇, 渡辺行雄, 水越鉄理: 慢性中耳炎の細菌学的検討. 第17回日本臨床耳科学会, 1989, 10, 東京.
- 37) 中川 肇, 大橋直樹, 渡辺行雄, 水越鉄理: 脊髄小脳変性症の神経耳科学的検討(第2報) — 自律神経機能検査について. 第51回耳鼻臨床学会, 1989, 7, 名古屋.
- 38) Watanabe Y., Mizukoshi K., Sekiguchi C., Ishii M., Honda Y., and Yajima K.: Influence of linear acceleration upon function of the semicircular canal. The 2nd Nihon Univ. Internat Symposium on Aerospace Science. 1989, 1, Tokyo.
- 39) 渡辺行雄, 水越鉄理: 直線加速度の半規管機能への影響. 第2回宇宙医学シンポジウム. 直線加速度に対する前庭器の役割. 1989, 3, 名古屋.
- 40) 大橋直樹, 今村純一, 武田精一, 渡辺行雄, 水越鉄理: FFT による滑動性眼運動分析. 第5回耳鼻科情報処理研究会. 1989, 3, 東京.
- 41) 渡辺行雄, 武田精一, 今村純一, 大橋直樹, 木下朱美, 水越鉄理: コンピュータ化した ENG の試作. 第5回耳鼻科情報処理研究会, 1989, 3, 東京.
- 42) 武田精一, 麻生 伸, 渡辺行雄, 水越鉄理: dBASEIIIによるメニエール病患者データベースの作成. 第5回耳鼻科情報処理研究会, 1989, 3, 東京.
- 43) 大橋直樹, 戸田佐都紀, 中川 肇, 水越鉄理, 久世照五: 顔面痙攣症例に於ける第8脳神経症状に関する検討. 第12回日本顔神研究会, 1989, 6, 秋田.
- 44) 戸田佐都紀, 小林英人, 麻生 伸, 浅井正嗣, 渡辺行雄, 水越鉄理: 末梢性顔面神経麻痺の平衡機能検査所見. 第12回日本顔神研究会, 1989, 6, 秋田.
- 45) 大橋直樹, 安村佐都紀, 木村 寛, 水越鉄理: めまい平衡障害例の Schellong test の再検討. 第7回頭頸部自律神経研究会, 1989, 8, 大阪.
- 46) 上田晋介, 麻生 伸, 五十嵐良和, 水越鉄理: 耳鳴治療患者の経過観察. 第9回耳鳴研究会, 1989, 7, 東京.
- 47) 五十嵐良和, 麻生 伸, 渡辺行雄, 水越鉄理: 鉄板による耳下腺断裂の一症例. 第2回日本口腔咽頭科学会, 1989, 9, 大阪.
- 48) 渡辺行雄: 後迷路性前庭障害の診断(教育講演). 第37回日耳鼻中部地方連合会, 1989, 7, 金沢.
- 49) 戸田佐都紀, 小林英人, 麻生 伸, 浅井正嗣, 渡辺行雄, 水越鉄理: 末梢性顔面神経麻痺の平衡機能検査所見. 第37回日耳鼻中部地方連合会, 1989, 7, 金沢.
- 50) 大村明彦, 渡辺行雄, 大橋直樹, 小林英人, 木下朱美, 水越鉄理: 頸部捻転刺激による眼運動の観察. 第37回日耳鼻中部地方連合会, 1989, 7, 金沢.
- 51) 安田健二, 稲葉博司, 水越鉄理, 小泉富美朝, 赤川直次: 扁桃より発生した basal cell epithelioma の一例. 第29回日本扁桃研究会, 1989, 10, 名古屋.
- 52) 水越鉄理: メニエール病の疫学と臨床.(特別講演). 第47回日耳鼻山形県地方部会, 1989, 12,

- 山形。
- 53) 水越鉄理：メニエール病の治療（特別講演），第5回群耳会総会，1989，8，前橋。
 - 54) 水越鉄理：メニエール病の臨床（特別講演）。第9回札幌医大臨床懇話会，1989，12，札幌。
 - 55) 渡辺行雄，浅井正嗣，水越鉄理：総合的体平衡機能検査システム（Equi Test）。第29回日耳鼻新潟県地方部会，1989，12，新潟。
 - 56) 伊東宗治，將積日出夫，麻生 伸，上田晋介，戸田佐都紀，赤荻勝一，渡辺行雄：内リンパ水腫推定検査の問題点（両側例への応用）。第43回北陸医学会（日耳鼻北陸地方部会第253回例会）1989，9，金沢。
 - 57) 山本森弘，戸田佐都紀，上田晋介，麻生 伸，浅井正嗣，渡辺行雄，槻陽一郎：ムンプス難聴の2症例（神経耳科所見を中心に）。日耳鼻北陸地方部会第252回例会，1989，6，金沢。
 - 58) 安田健二，渡辺行雄，水越鉄理，石井正則，関口千春：直線加速度負荷による半規管機能の変動。日耳鼻北陸地方部会第252回例会，1989，6，金沢。
 - 59) 大井秀哉，上田晋介，長崎孝敏，麻生 伸，小林英人，渡辺行雄，水越鉄理：メニエール病様症状を示した髄膜腫の一症例。第43回北陸医学会（日耳鼻北陸地方部会第253回例会）1989，9，金沢。
 - 60) 山本森弘，神田憲一，大村明彦，中川 肇，大橋直樹，渡辺行雄，水越鉄理：アレルギー性鼻炎の最近の動向。第12回日耳鼻富山県地方部会，1989，3，富山。
 - 61) 安田健二，今村純一，稲葉博司，浅井正嗣，渡辺行雄：ムコダインの滲出性中耳炎に対する経験。第12回日耳鼻富山県地方部会，1989，3，富山。
 - 62) 赤荻勝一，浅井正嗣，大橋直樹，渡辺行雄：喉頭乳頭腫のCO₂レーザーとインターフェロンによる治療経験。第12回日耳鼻富山県地方部会，1989，3，富山。
 - 63) 今村純一，浅井正嗣，麻生 伸，渡辺行雄：Melkersson-Rosenthal 症候群の一例。第12回日耳鼻富山県地方部会，1989，3，富山。
 - 64) 中川 肇，上田晋介，渡辺行雄，水越鉄理：Bruns-Cushing 眼振を発生した第四脳室 epidermoid cyst の一例。一注視眼振の検討を中心に。第12回日耳鼻富山県地方部会，1989，3，富山。
 - 65) 神田憲一：ネコ虫部垂の帯状構造について，第12回日耳鼻富山県地方部会，1989，3，富山。
 - 66) 小林英人：末梢性前庭機能障害例における閉眼および開眼下の前庭動眼反射に関する臨床診断学的研究。第12回日耳鼻富山県地方部会，1989，3，富山。
 - 67) 大橋直樹：滑動性眼球運動の予測性について。第12回日耳鼻富山県地方部会，1989，3，富山。
 - 68) 五十嵐良和，渡辺行雄，水越鉄理：高圧酸素療法後の中耳圧力外傷について。日耳鼻北陸地方部会第254回例会，1989，12，金沢。
 - 69) 木村 寛，長崎孝敏，麻生 伸，將積日出夫，渡辺行雄，水越鉄理：メニエール病に対する再手術例の検討。日耳鼻北陸地方部会第254回例会，1989，12，金沢。
 - 70) 山本森弘，大村明彦，中川 肇，渡辺行雄，水越鉄理：長期間原発不明であった扁桃癌の一例。第8回北陸頭頸部腫瘍懇話会，1989，9，福井。
- ◆ その他
- 1) 渡辺行雄，水越鉄理，大橋直樹，今村純一：電気性身体動揺反応検査（GBST）の客観的分析法。水俣病総合研究会，1989，2，東京。
 - 2) 渡辺行雄，水越鉄理：水俣病平衡系病変の多様性。水俣病総合研究班。国立水俣病研究センター第5回ワークショップ。1989，10，熊本。
 - 3) 水越鉄理：前庭機能異常調査班疫学学科会。調査研究の進め方。厚生省特定疾患前庭機能異常調査班第1回総会，1989，7，大阪。
 - 4) 水越鉄理：めまい，平衡障害（検査の手順とデータの読み方）（実技実習）。1. 検査の進め方。第3回日耳鼻専門医講習会。1989，11，名古屋。
 - 5) 將積日出夫，水越鉄理：めまい。平衡障害（実技実習）2. 体平衡機能検査。第3回日耳鼻専門医講習会，1989，11，名古屋。